

2022年4月1日

各位

株式会社SMBCキャピタル・パートナーズ

株式会社三井E & SホールディングスのA種優先株式取得に関するお知らせ

当社が管理・運営するSMBCCP投資事業有限責任組合1号は、2022年3月31日に、株式会社三井E & Sホールディングス（以下、「三井E & Sホールディングス」といいます。証券コード：7003）が行う総額90億円の第三者割当によるA種優先株発行（以下「本件増資」といいます。）の引受について合意し、契約を締結致しましたのでお知らせ致します。

三井E & Sホールディングスグループは、主として船舶、海洋開発、機械、エンジニアリングの4つの事業を展開しており、船用エンジン・コンテナクレーンメーカーとしては国内トップシェアを誇っています。

エンジニアリング事業の海外EPCプロジェクトでの損失が発生したことによる財務基盤の毀損、及び造船事業などの収益低迷を余儀なくされたことから、事業集中と協業を明確化し、2018年度以降の期間において、造船事業の再編をはじめとする総額約1,000億円規模のノンコア事業・資産の売却と同時に従業員規模のスリム化などを行い、事業再構築に一定のめどをつけています。

今後は、国内トップシェアの船用推進システム事業及び港湾物流システム事業におけるグリーン化とデジタル・トランスフォーメーション化に注力することで、社会的な環境負荷軽減に関する要求や港湾ビジネスの人手不足や安全対応に関する自動化要請へ対応しつつ、従来型のフロー型ビジネスから長期的に収益を計上可能なストック型ビジネスへの転換を図り、持続的な成長を可能にする成長機会の取り込みと安定収益体質への変革を加速していくこととしています。

斯かる状況下、三井E & Sホールディングスは、2022年3月31日付「第三者割当によるA種優先株式の発行、第三者割当による第1回行使価額修正条項付新株予約権の発行、ファシリティ契約（行使停止指定条項付、ターゲット・プライス条項付）の締結、定款の一部変更並びに資本金及び資本準備金の額の減少に関するお知らせ」で公表の通り、成長機会の取組みなどに必要な資金の調達を行い、自己資本増強と財務健全性の向上を図るため、新株予約権の第三者割当及び、当社との間で本件増資の決定に至りました。

当社は本件増資引受が、三井E & Sホールディングスが注力する成長に向けた取り組みを加速させるものと判断しております。当社は本件増資引受に当たり、三井E & Sホールディングスのパートナーとして、SMBCグループの総合力を活用したサポートを行い、三井E & Sホールディングスの企業価値向上と事業発展に取り組む所存です。

以上